

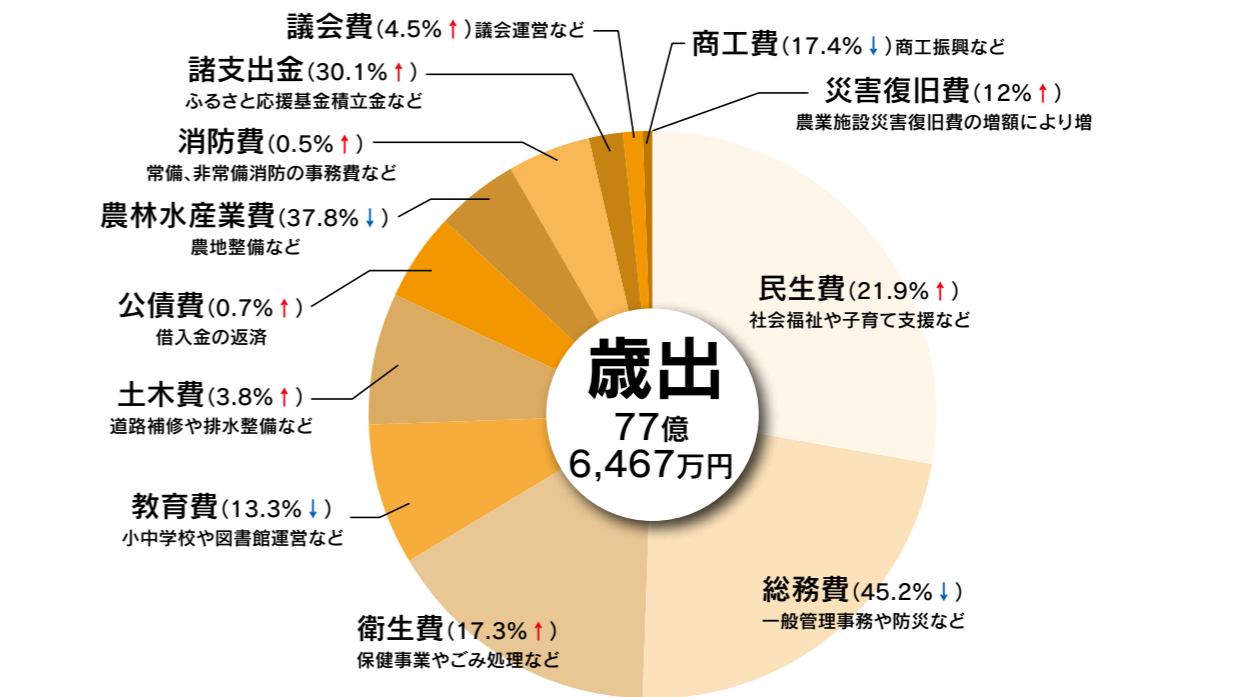
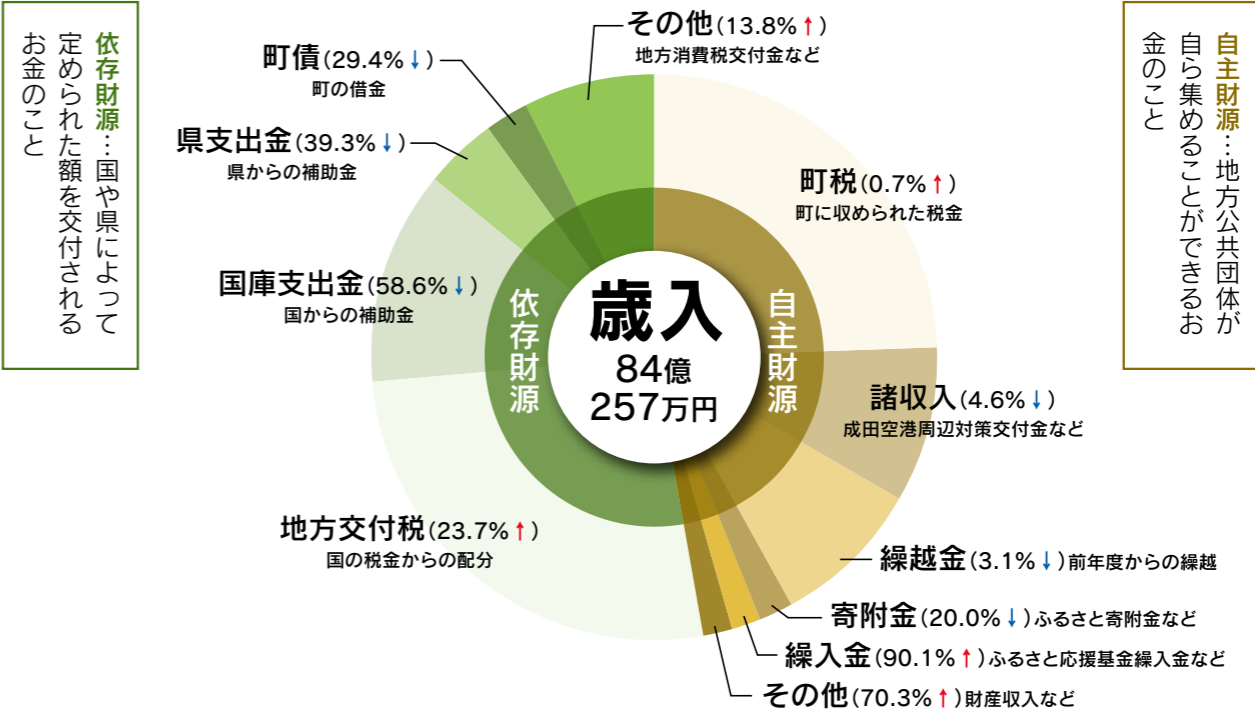
決算審査特別委員会

全員で「成果」をしっかりと審査！

9月15日、16日に議員全員で構成する決算審査特別委員会を開催し、令和3年度決算について審査を行いました。

委員長に鶴澤茂委員、副委員長に橋本孝之委員が選任されました。ここでは質疑の一部を要約してお伝えします。

詳しい内容は
こちらの録画中継から→



一般会計



鶴澤 茂委員長

ふるさと寄附金減額の要因は

萩原宏紀委員 ふるさと寄附金が令和2年度より減額となった理由は、

財政課長 令和2年度にご寄附いただいた方が、恐らくほかの市町村に流れてしまったのではないかと考えています。今後は、その要因をしっかりと分析し、生かしていきます。

子ども園給食費無償化への反応は

行橋千春委員 子ども園給食費が無償化となったが、保護者からのご意見や

反応は、
子ども園事務長 世界情勢による物価高騰に伴い、各家庭の食費が上がっている状況の中、「非常にありがたい」「助かっている」という声を伺っています。

町民の生活実態は

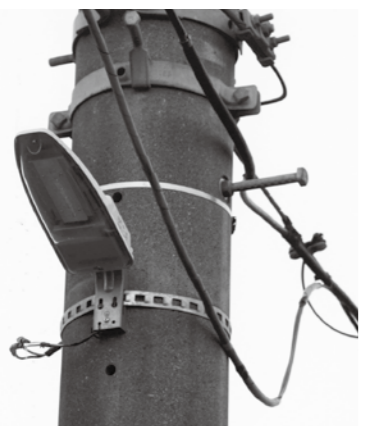
石渡悦子委員 町税、国民健康保険税、介護保険料、農業集落排水処理施設使用料などの収入状況から見ると、コロナ禍の町民の生活を町としてどう分析し、受け止めているのか。

税務課長 令和2年度に比べ、滞納者数は減っていますが、人数は多い状況です。現実としては、経済的に厳しい方が多くいるという認識を持っています。

防犯灯LED化の状況は

佐藤利治委員 町内防犯灯について、LEDへの切り替え進捗状況は、

総務課長 町で管理しているものは、すべてLEDに交換済みです。また、地



町の安全を守るために

※()内は前年度比 ※県内町村平均はR2のもの

町の財政状況は？

自立力は？ 自主財源比率 47.2% (↑6.4%) 歳入全体に占める自主財源の割合	財政力は？ 財政力指数 0.562 (↓0.044) 県内町村平均 0.51 数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。	余力は？ 經常収支比率 84.8% (↓5.3%) 県内町村平均 87.9% ※経常的な経費に経常的な収入が充当される比率 数値が低いほど財政の弾力性が高く、余力がある。	借入金の負担度は？ 実質公債費比率 5.7% (↑0.6%) ※標準財政規模に対して借入返済に支出された額の比率 早期健全化基準は25%以上。
--	--	--	--

監査委員の意見 質の高い事業、行政サービスの評価

- 町民の福祉向上を第一に考えた、質の高い行政サービスの提供ができた認められる。
- コロナ禍により、財政運営はこれまで以上に厳しくなることが見込まれることから、引き続き財源確保と適正な未収金対策の実施を。